

社会科学標準問題

平成 27 年度

注意

1. 問題は 1 から 10 までであるが、そのうち 5 題を解答すること。どの 5 題を解答するかは学校の指示に従うこと。
2. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
3. 所要時間は 50 分とする。
4. 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の口に○を記入すること。

1 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

ローマ市には多数の歴史的な遺産があり、現在も多く観光客をひきつけている。ターミナル駅のテルミニ駅から南西に1 km ほど歩くと、有名な(a)コロッセウムが姿を現す。その西にはローマで最大の凱旋門であるX. コンスタンティヌスの凱旋門がある。さらにその西には、「ローマの広場」を意味するフォロ＝ロマーノがあり、古代ローマの時代には(b)市民の生活の中心の場であった。

この広場には東から順に、司法と(c)商取引のためのバシリカ(会堂)、Y. 五賢帝の一人アントニヌス＝ピウスが皇后をしのんで建設した神殿、(d)王政の時代に創建されたといわれる王宮、Z. アウグストゥスの時代に建てられたユリウス神殿、(e)元老院の議場などの公共建築物、(f)軍人皇帝セプティミウス＝セウェルスの凱旋門の跡などが残っている。

フォロ＝ロマーノの南側には、パラティヌスの丘がある。伝説によると、ここは(g)前753年にロムルスが最初にこの都市を築いた場所であり、その歴史が始まった場所である。この丘には(h)アウグストゥスが邸宅をかまえ、のちに歴代の皇帝が改築を重ねながら宮殿を建てていった。このようにローマを訪れると古代の遺跡を間近に見ることができ、(i)ローマ文化を身近に感じることができる。

問1 下線部(a)について、コロッセウムを次の①～④から選んで答えなさい。



①



②



③



④

(出典：『アカデミア世界史』 浜島書店；『明解世界史図説エスカリエ』 帝国書院)

問2 下線部(b)について、古代ローマの市民の生活について述べた次の①～④のうち、正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- ① リキニウス＝セクスティウス法の成立により市民は完全な参政権を得た。
- ② アゴラと呼ばれる広場を中心に市民たちは政治について話し合った。
- ③ 剣闘士スパルタクスが起こした反乱により、奴隷も市民として扱われるようになった。
- ④ 有力者は無産市民に「パンとサーカス」を提供して支持を得ようとした。

問3 下線部(c)について、ローマの商取引について述べた次のA・Bの文の正誤の組み合わせとして適当なものを次の①～④から選びなさい。

- A 季節風を利用した貿易により、ローマの金貨は遠く東南アジアまで運ばれた。
- B ポエニ戦争後に安価な穀物が流入したため、ローマの中小農民は没落した。

- ① A－正 B－正 ② A－正 B－誤 ③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

問4 下線部(d)について、前6世紀までローマで王政をおこなった先住民を次の①～④から選び、記号で答えなさい。

- ① ラテン人 ② フェニキア人 ③ エトルリア人 ④ ケルト人

問5 下線部(e)の元老院について述べた次のA・Bの文の正誤の組み合わせとして適当なものを次の①～④から選びなさい。

- A 共和政の時代には、元老院の議員となった貴族がコンスルや護民官の役職を独占した。
B 帝政の時代には皇帝の決定を覆せる唯一の機関として機能した。
- ① A－正 B－正 ② A－正 B－誤 ③ A－誤 B－正 ④ A－誤 B－誤

問6 下線部(f)の凱旋門は、194年に東方のある国に勝利し、都クテシフォンを落した記念に建てられた。この東方のある国を次の①～④から選び、記号で答えなさい。

- ① アケメネス朝ペルシア ② パルティア ③ ササン朝ペルシア ④ エフタル

問7 下線部(g)について、前8世紀の他の地域の様子として正しいものを次の①～④から一つ選び記号で答えなさい。

- ① ギリシアでは、ペリクレスがアテネを指導し、古代民主政が完成した。
② エジプトでは、クフ王のピラミッドが建設された。
③ インドでは、チャンドラグプタがマウリヤ朝を創始した。
④ 中国では、異民族の侵入により周が東遷し、春秋時代が始まった。

問8 下線部(h)のアウグストゥスについて述べた次の①～④のうち、内容の誤っているものを一つ選び記号で答えなさい。

- ① カエサルの養子で名前をオクタウィアヌスとつけた。
② アントニウスとレピドゥスとともに第2回三頭政治をおこなった。
③ アントニウスとクレオパトラをサラミスの海戦で破った。
④ 「市民の中の第一人者」を意味するプリンケプスと称した。

問9 下線部(i)のローマ文化について述べた次の①～④のうち、正しいものを一つ選び記号で答えなさい。

- ① プリニウスは天文・地理・動植物の情報を集めた『博物誌』を著した。
② カエサルはメソポタミアの太陰暦を改良したユリウス暦を制定した。
③ タキトゥスは『ガリア戦記』を著し、ゲルマン人の社会を記した。
④ プトレマイオスは地球が太陽の周りを回っているという太陽中心説を提唱した。

問10 文中の波線部X・Y・Zの3つの建築物を建てられた順番に並べると次の①～⑥のどれになるか、記号で答えなさい。

- ① X → Y → Z ② X → Z → Y ③ Y → X → Z
④ Y → Z → X ⑤ Z → X → Y ⑥ Z → Y → X

2 中世ヨーロッパにおけるローマ＝カトリック教会の歴史に関わる次の年表を見て、あとの設問に答えなさい。

| | |
|------|------------------------------|
| 476 | 西ローマ帝国滅亡 |
| 590 | 教皇グレゴリウス 1 世就任、ゲルマン人への布教を進める |
| 《A》 | |
| 800 | カールの戴冠 (ア) |
| 962 | オットー 1 世の戴冠 (イ) |
| 1054 | 東西教会の分裂 (ウ) |
| 1077 | カノッサの屈辱 (エ) |
| 1096 | 第 1 回十字軍が出発 (オ) |
| 1122 | ヴォルムス協約の締結 (カ) |
| 1198 | 教皇インノケンティウス 3 世就任 (キ) |
| 1270 | 第 7 回十字軍 |
| 《B》 | |
| 1414 | コンスタンツ公会議 (~1418) |

問 1 次のうち、表の《A》の期間に起こった出来事として、誤っているものを選びなさい。

- ① トゥール・ポワティエ間の戦い
- ② クローヴィスがアタナシウス派に改宗
- ③ ピピンが教皇にラヴェンナ地方を寄進
- ④ ビザンツ皇帝が聖像禁止令を發布

問 2 (ア) について、カールの政策を説明した次の文の正誤を判断しなさい。

- I 東ローマ皇帝の権威に対抗し、神聖ローマ皇帝と称した。
- II ブリタニアのアルクインなどの学識者を宮廷に招き、ラテン語による学芸復興に努めた。

①I-正 II-正 ②I-正 II-誤 ③I-誤 II-正 ④I-誤 II-誤

問 3 (イ) について、オットー 1 世が 955 年のレヒフェルトの戦いで破った民族を次から選びなさい。

- ①アヴァール人 ②ザクセン人 ③マジャール人 ④ノルマン人

問 4 (ウ) について、カトリック教会は、ギリシア正教会（東方正教会）に対抗しつつ、東欧の諸国への布教につとめた。次のうち、国王がカトリックをうけ入れた国として、誤っているのはどれか。

- ①ポーランド ②ベーメン（ボヘミア） ③ハンガリー ④セルビア

問5 右の画は、(エ)の事件を描いたものである。人物Aは、跪いてトスカーナ女伯(カノッサ城主)に頼みごとをしている。人物Bは、この事件のきっかけとなった教会改革運動を開始した修道院の長である。人物Aの名と、人物Bの修道院の名前について、正しい組み合わせの番号を答えなさい。



帝国書院
『最新世界史図説タペストリー』
P. 132 より転載

| | Aの人物名 | Bの修道院名 |
|---|------------|-----------|
| ① | 皇帝ハインリヒ4世 | モンテ=カッシーノ |
| ② | 皇帝ハインリヒ4世 | クリュニー |
| ③ | 教皇グレゴリウス7世 | モンテ=カッシーノ |
| ④ | 教皇グレゴリウス7世 | クリュニー |

問6 (オ)に関して、十字軍の説明として正しいものを選びなさい。

- ① 国王や諸侯・騎士の勢力が弱まり、教皇や皇帝の権力が増した。
- ② 聖地イェルサレムの奪回のためにオスマン帝国と戦った。
- ③ 地中海貿易が活性化し、イタリア諸都市が繁栄した。
- ④ イスラームの文献のラテン語翻訳が禁じられ、諸学問の発展が停滞した。

問7 (カ)は、どのような問題に決着をつけたのか。正しいものを選びなさい。

- ① 聖職叙任権をめぐる問題 ② 聖職者への課税をめぐる問題
- ③ 聖画像の使用をめぐる問題 ④ 神聖ローマ皇帝の選挙問題

問8 (キ)の人物の事跡として、正しいものを選びなさい。

- ① アルビジョワ十字軍を北フランスに派遣した。
- ② イングランド王ジョンと争ってこれを破門したが、マグナ=カルタを結んで和解した。
- ③ アッシジのフランチェスコの修道会設立を認めた。
- ④ 修道士プラノ=カルピニやモンテ=コルヴィノをモンゴルに派遣した。

問9 表の《B》の期間に生じた、教皇権の動揺を示す出来事 abc の順番として、正しいものを選びなさい。

a 教会大分裂の開始 b 教皇庁のアヴィニオン移転 c アナーニ事件

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

問10 次のことがらのうち、表の《B》の期間に生じたものとして、誤っているのはどれか。

- ① フス戦争 ② 金印勅書の発布 ③ ジャックリーの乱 ④ ペストの流行

3 次の近世ヨーロッパについての文章を読み問いに答えなさい。

ヨーロッパ人の海外進出の先駆はポルトガルであった。1488年に（ア）が喜望峰に到達し、1498年には（イ）が喜望峰経由でカリカットに到達した。それにおくれてスペインでは(a)1492年にコロンブスが大西洋を西に航海しアメリカに到達した。同時期の(b)ルネサンス期の知識の広がりも後押しし、航路開拓の結果、(c)ヨーロッパ人の交易圏は一举に広がり、(d)さまざまな産物が世界各地に普及していった。

時を同じくしてヨーロッパでは(e)ドイツの神学者ルターは聖書中心主義を唱えて宗教改革がはじまり、スイスでもカルヴァンの活動など各地で改革運動が広がっていった。彼らはカトリック（旧教）に対しプロテスタント（新教）とよばれ、各地で(f)宗教対立による戦争が勃発した。活版印刷機の実用化は彼らの説いた新しい思想や聖書の普及に画期的役割を果たした。一方、カトリック教会では1545年から（ウ）で公会議を開き、プロテスタントに対抗した。この動きを対抗宗教改革という。(g)イエズス会といった修道会を中心にカトリック信仰の刷新がはかられた。彼らの布教活動は、ポルトガル、スペインによる航路開拓によりアジアやアメリカに及んでいった。

問1 文中の空欄（ア）（イ）にあてはまる人物の正しい組み合わせを次のうちから1つ選べ。

- ①（ア）— アメリゴ＝ヴェスプッチ （イ）— マゼラン
- ②（ア）— マゼラン （イ）— アメリゴ＝ヴェスプッチ
- ③（ア）— ヴァスコ＝ダ＝ガマ （イ）— バルトロメウ＝ディアス
- ④（ア）— バルトロメウ＝ディアス （イ）— ヴァスコ＝ダ＝ガマ

問2 下線部(a)について、これと同年に起こった事件を次のうちから1つ選べ。

- ①フランス・イングランド間での百年戦争が終結した。
- ②ビザンツ帝国がオスマン帝国により滅ぼされた。
- ③グラナダが陥落してレコンキスタが終了した。
- ④オスマン帝国により第一次ウィーン包囲が行われた。

問3 下線部(b)について次の文A、Bについて正しい組み合わせを1つ選べ

- A イタリア出身のコペルニクスは地動説を唱えた。
- B ガリレオ＝ガリレイは地動説を唱え処刑された。

- ①A－正 B－正
- ②A－正 B－誤
- ③A－誤 B－正
- ④A－誤 B－誤

問4 下線部(c)について16世紀においてスペインの植民地でないものを1つ選べ。

- ①ポトシ ②リオデジャネイロ ③マニラ ④アカプルコ

問5 下線部(d)について次のうちからアメリカ大陸原産のでないものを1つ選べ。

- ① コショウ ② トウガラシ ③ トマト ④ ジャガイモ

問6 下線部(e)について、次の文A、Bの文について正しい組み合わせを1つ選べ。

- A ルターはドイツ農民戦争を最終的には支持した。
- B カルヴァンは労働を賛美したが、蓄財を否定した。

- ①A－正 B－正 ②A－正 B－誤
- ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問7 下線部(e)について、カルヴァン派はフランスでは(ア)、イングランドでは(イ)とよばれた。次のうちから正しい組み合わせを1つ選べ。

- ① (ア)－ピューリタン (イ)－ユグノー
- ② (ア)－ユグノー (イ)－ピューリタン
- ③ (ア)－プレスビテリアン (イ)－ゴイセン
- ④ (ア)－ゴイセン (イ)－プレスビテリアン

問8 下線部(f)に関連して、宗教対立について述べた次の文a～cが年代の古いものから順に正しく配列されているものを下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- a ネーデルラント北部がユトレヒト同盟を結成してスペインに抵抗した。
- b イングランドのエリザベス1世は統一法によりイギリス国教会を確立した。
- c スペインの無敵艦隊(アルマダ)にイングランド艦隊が勝利した。

- ① a → b → c ② a → c → b
- ③ b → a → c ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問9 空欄(ウ)にあてはまるものをひとつ選べ。

- ① トリエント
- ② コンスタンツ
- ③ エフェソス
- ④ バチカン

問10 下線部(g)について、次の中からイエズス会士でない者をひとり選べ。

- ① フランシスコ＝シャヴィエル(ザビエル)
- ② ラス＝カサス
- ③ マテオ＝リッチ
- ④ ジュゼッペ＝カスティリオーネ

4 世界にさきがけて産業革命を開始したイギリスは、資本主義体制を確立し世界経済の覇権を握った。しかし、その結果、イギリス社会も他の地域も大きく変わることになる。このことについて述べた次のA、Bの文章を読み、各問いに答えよ。

A 18世紀半ばから産業革命が進展するにつれて、イギリス社会は急速に工業化、都市化した。19世紀半ばにはすでに都市人口が農村人口を上回っている。だが多くの都市では「豊かな資本家と貧しい労働者」の間に階級対立が生まれるなど、深刻な問題が生じていた。右の図Iはドレが描いた19世紀ロンドンの労働者住宅である。この絵からもうかがえるように(a)工場労働者がおかれた環境は劣悪だった。このような状況に疑問をもった人々の中には(b)社会主義思想を唱える者も現れた。



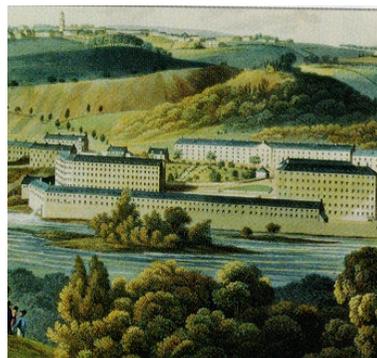
産業革命を進めるイギリスは、さらなる市場拡大をめざして19世紀以降も(c)植民地を拡大している。しかしこの方針は、勢力圏の拡大を図る他のヨーロッパ諸国と利害が衝突するものだったため、(d)世界の様々な地域を巻き込んだ戦争がおこるようになった。

問1 下線部(a)について述べた①～④の文のうち、正しいものを1つ選べ。

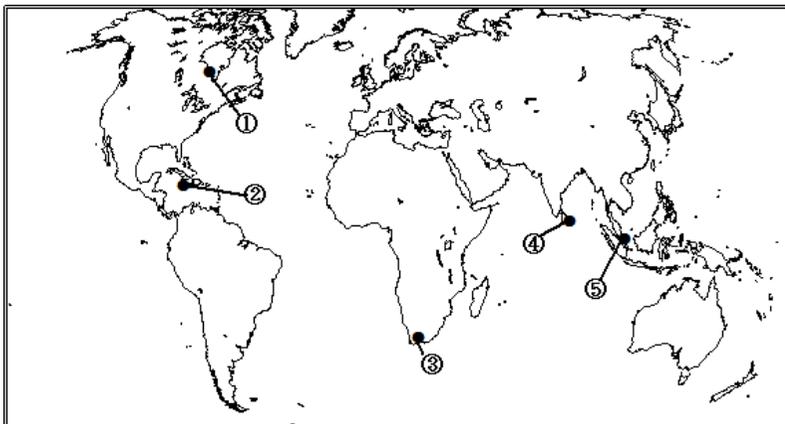
- ① 工場労働者は、普通選挙制を求めてラダイト運動をおこした。
- ② 労働組合法が成立すると、チャーティスト運動はいつそう激化した。
- ③ 審査法が廃止された結果、工場労働者も公職につくことができるようになった。
- ④ 工場法が成立すると、児童労働に制限を加えるなど労働条件が改善された。

問2 下線部(b)を提唱した人々の中に、19世紀前半スコットランドのニューラナークで工場都市(右図II)を建設した人物がいる。次の①～④の文のうち、この人物の考えに最も近いものを1つ選べ。

- ① 労働者が団結して革命をおこすことで政権を獲得できると考えた。
- ② 労働条件の改善により、理想的な共同社会が実現すると考えた。
- ③ 国家や政府など、すべての政治的権威を否定した。
- ④ 国家の援助による生産労働の組織化を唱えた。



問3 下線部(c)に関連して、イギリスが18世紀末までに獲得した植民地を、次の地図中①～⑤のうちから2つ選べ。



問4 下線部(d)の例としては、クリミア戦争があげられる。この戦争について述べたA、Bの文の正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから1つ選べ

- A この戦争には、サレデーニャ王国も参加した。
 B 戦争の背景には、オスマン帝国の弱体化があった。
- ①A-正 B-正 ②A-正 B-誤 ③A-誤 B-正 ④A-誤 B-誤

B 国際経済の覇権を握ったイギリスは、諸外国にも (e) 自由貿易政策 を求めた。しかし経済的にイギリスに従属するのを嫌った諸国は、産業革命とともに国民国家の建設を押し進めて対抗しようとした。右の年表は、国民国家建設に関連したものである。

| 年号 | 事 項 |
|------|--|
| 1811 | ベネズエラ、パラグアイが独立 |
| 1821 | ギリシア独立戦争始まる |
| 1831 | カルボナリ革命おこる |
| 1841 | ロンドン海峽協定締結 |
| 1851 | ルイ=ナポレオンのクーデタ・・・(f) |
| 1861 | イタリア王国成立・・・・・・・・(g) ロシアで農奴解放令発布 アメリカで南北戦争始まる・・・(h) |
| 1871 | ドイツ帝国成立・・・・・・・・(i) <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 15px; margin: 5px auto;"></div> j |
| 1881 | イリ条約締結 |

問5 下線部(e)について述べた次の文の空欄に当てはまる人物の組合せを、後の①～④のうちから1つ選べ。

イギリスの(ア)は『諸国民の富』を著し、自由な経済活動と市場経済の発展を理論化した。ドイツの(イ)は(ア)を批判し、経済的後進国を発展させるには保護貿易の必要があるとして関税同盟の結成を訴えた。

- ① (ア) - アダム=スミス (イ) - リカード ② (ア) - J. S. ミル (イ) - リカード
 ③ (ア) - アダム=スミス (イ) - リスト ④ (ア) - J. S. ミル (イ) - リスト

問6 年表中(f)の前後、フランスでは2度、帝政がしかれている。次の①～④のうち帝政がしかれた時期を2つ選べ。

- | |
|----------|
| 立憲君主政 |
| ① |
| ② |
| ブルボン復古王政 |
| 七月王政 |
| ③ |
| ④ |
| 第三共和政 |

問7 年表中(g)の前後におこった出来事について述べたA、Bの文について、正誤の組合せとして正しいものを後の①～④のうちから1つ選べ。

A 青年イタリアのマッツィーニは両シチリア王国を占領した。

B イタリア王国は普墺戦争に際しヴェネツィアを併合した。

- ①A－正 B－正 ②A－正 B－誤 ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問8 年表中(h)について正しく説明したものを、次の①～④のうちから1つ選べ。

- ① 産業革命を進める北部諸州は、保護貿易政策を主張していた。
- ② 奴隷解放宣言に反発した南部諸州が、開戦に踏み切った。
- ③ この戦争中、ロシアは武装中立同盟を結成してイギリスを妨害した。
- ④ 戦後、北軍が南部の統治を続けたため、南北の統一は進まなかった。

問9 次のa～cは、年表中(i)の前後に起こった出来事である。年代の古い順に正しく並べたものはどれか、後の①～⑥のうちから1つ選べ。

a オーストリア＝ハンガリー二重帝国が成立した。

b ドイツはフランスとの戦争に勝ち、アルザス・ロレーヌを割譲された。

c フランクフルト国民議会が開かれた。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

問10 年表中[]jには、国民国家建設を進める日本でおこった出来事が入る。次の①～④のうちから、もっとも適切なものを1つ選べ。

- ① 日米修好通商条約締結 ② 国会開設 ③ 廃藩置県
- ④ 大日本帝国憲法制定

5 インドと中国の宗教に関する以下の文章を読み、あとの間に答えよ。

インドの宗教の基層をなすものはバラモン教とヴァルナ制である。しかし、紀元前7世紀頃からの経済的発展と社会変動を背景に、バラモン教のあり方に対する批判的精神が生じ、仏教やジャイナ教が生まれた。特に仏教は(a)マウリヤ朝・クシャーナ朝・グプタ朝時代のインドの政治・文化に大きな影響をのこしたと言える。一方、インドでは、古いバラモン教の信仰に民間信仰・仏教などの諸要素が加わって、ヒンドゥー教も成立した。ヒンドゥー教は包容力に富み、インド社会の変容にも柔軟に対応して、人々の生活に密着していった。

ヒンドゥー教と違い、(b)仏教はインドからアジア各地に伝播して世界宗教となった。(c)シルクロード沿いに中国・(d)朝鮮・日本へ伝わった大乘仏教、スリランカを経由して東南アジア各地に伝わった上座仏教、ヒマラヤを越えてチベットやモンゴルにひろがったチベット仏教などが、それぞれの地域文化と交わり、さらに細かな宗派に分化しながら、現在に至っている。

現代の中国は、仏教・儒教・イスラームなどの諸宗教が混在する多民族国家である。これは、歴史的に様々な宗教が生まれたり、流入した結果である。

有力氏族の連合体であった殷王朝はいわゆる神権国家であり、甲骨文字や青銅器なども祭祀と結びついて発展していた。殷を滅ぼした周王朝の権威もやがて衰え春秋・戦国時代に入ると、国家間競争の激化に対応して諸子百家が登場する。(e)諸子百家は政治思想や哲学を発展させた人々の総称であるが、人間生活の根本を支える宗教的要素も含んでいた。特に儒教は、のちの中国の人々の生活に深く浸透していく。

漢代に西域から伝来した仏教は、その普及に刺激されて体系化された道教とともに、魏晋南北朝時代の中国にひろがった。(f)北朝の造営した石窟寺院群や南朝の都建康に林立した仏寺が、その隆盛を物語っている。一方で、(g)廃仏と称される弾圧も何度か行われた。

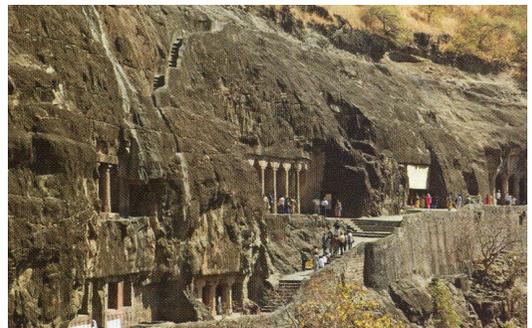
注：この問題に使用している図版は 第一学習社「最新世界史図表 新版二訂」から転用しました。

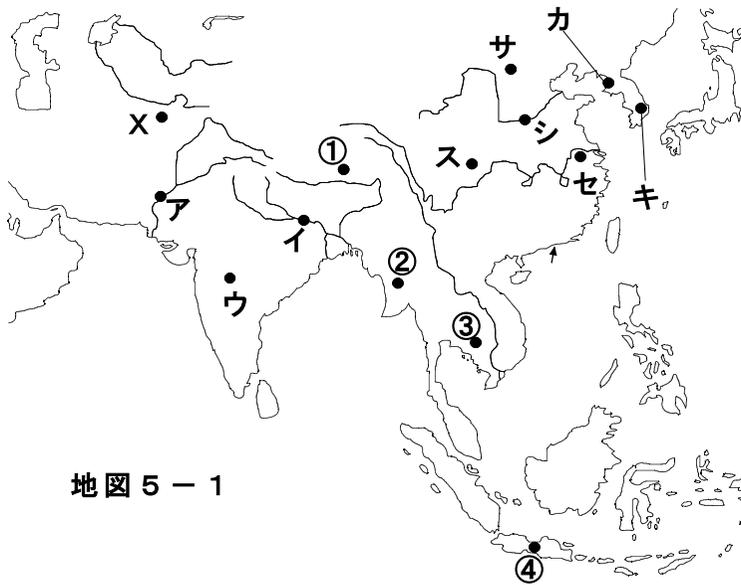
問1 次の写真A・Bは、地図5-1のア～ウのいずれかで撮影されたものである。それぞれの説明文も参考にして、写真と場所の正しい組み合わせを選べ。

写真A ヒンドゥー教の聖地であり、現在でも沐浴する人々が見られる。



写真B サータヴァーハナ朝時代から栄えた仏教石窟寺院がのこされている。





地図 5 - 1

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
| A | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| B | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |

問 2 下線部(a)の諸王朝と仏教の関連について述べた以下の文A～Cを読み、それぞれの王朝に該当するか正しい組み合わせを選べ。

- A 仏教に帰依したアショーカ王の時代に、スリランカへの布教が行われた。
- B ナーランダ僧院で教義研究が進み、中国から法顕が訪れた。
- C 大乘仏教の理論の確立とガンダーラ美術の成立がみられた。

| | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|---|
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
| マウリヤ朝 | A | A | B | B | C | C |
| クシャーナ朝 | B | C | A | C | A | B |
| グプタ朝 | C | B | C | A | B | A |

問 3 下線部(b)に関連して、次の写真は、仏教のある宗派の最高位僧(教主)が代々居住してきた王宮である。この写真の場所を地図 5 - 1 の①～④より選べ。



問 4 下線部(c)に関連して、地図 5 - 1 の X はバーミヤーンの位置を示している。これについて述べた以下の文章の空欄に該当する語句として、正しい組み合わせを選べ。

バーミヤーンは現アフガニスタンに位置し、A の記した『大唐西域記』では、梵衍那国(ほんえんなこく)として登場する。5世紀頃、高さ50mをこえる巨大石仏がつくられたが、2001年イスラーム過激派のB 政権によって破壊された。

- ① 義浄 — ターリバーン ② 義浄 — ホメイニ
 ③ 玄奘 — ターリバーン ④ 玄奘 — ホメイニ

問5 下線部(d)で仏教文化が発展した新羅の都慶州の位置は、地図5-1のどれか。また、次の2つの文のうち、新羅に関して正しく説明したものはどちらか。正しい組み合わせを選べ。

- A 両班と呼ばれる官僚層を頂点とする身分制度があった。
 B 骨品制と呼ばれる血縁的な身分制度が存在した。

- ① カ・A ② カ・B ③ キ・A ④ キ・B

問6 下線部(e)に関連して述べた事象A～Cを、古いものから順に並べた場合正しいものを選べ。

- A 法家の李斯が、王朝の統一政策に深く関わった。
 B 縦横家の蘇秦・張儀が、合従策・連衡策など国家同盟を唱えた。
 C 儒家の孔子が、孝・悌を基礎とする徳治主義を主張した。

- ① A→B→C ② A→C→B ③ B→A→C
 ④ B→C→A ⑤ C→A→B ⑥ C→B→A

問7 下線部(e)に関連して、中国の政治に深く関わる儒家思想(儒学)について述べた以下の文のうち、正しいものを選べ。

- ① 漢代の中国では、寇謙之の献策により儒学が官学化された。
 ② 科挙の確立に伴い、孔穎達の『五経正義』が編纂された。
 ③ 訓詁学では、『史記』の注釈をつくることが重視された。
 ④ 九品中正とは、儒学の試験結果で身分を分ける制度であった。

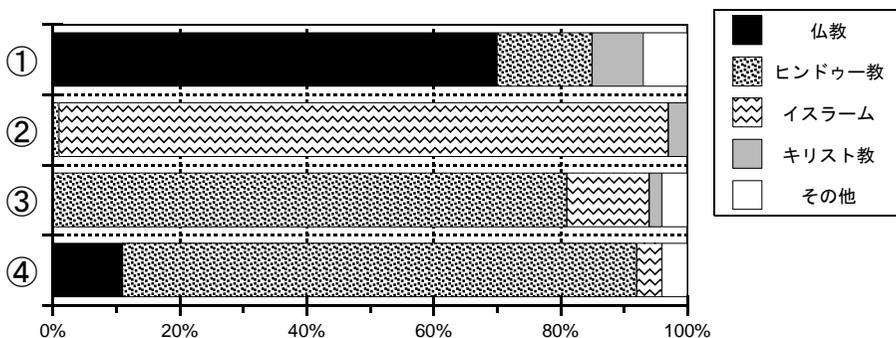
問8 下線部(f)に関連して、北朝の雲崗石窟寺院に近い平城と南朝の都建康の位置を地図5-1から選び、正しい組み合わせで答えよ。

- ① サ・ス ② サ・セ ③ シ・ス ④ シ・セ

問9 下線部(g)に関連して、大規模な廃仏を行った王朝・皇帝として、北魏の太武帝(5世紀)・北周の武帝(6世紀)・唐の武宗(9世紀)・後周の世宗(10世紀)がいる。これらの廃仏が行われた各王朝について述べた以下の文のうち、正しいものを選べ。

- ① 5世紀の北魏は漢化政策をとり、洛陽に遷都した。
 ② 6世紀の北周は東晋の司馬睿をやぶり、領土を拡大した。
 ③ 9世紀の唐は高句麗を滅ぼし、安定した律令体制をしいた。
 ④ 10世紀の後周では朱全忠が反乱を主導し、唐を滅ぼした。

問10 次のグラフは、インド・スリランカ・ネパール・パキスタンの現代の宗教構成である。インドを選べ。 * データブック オブ ザ ワールド 2015 より作成



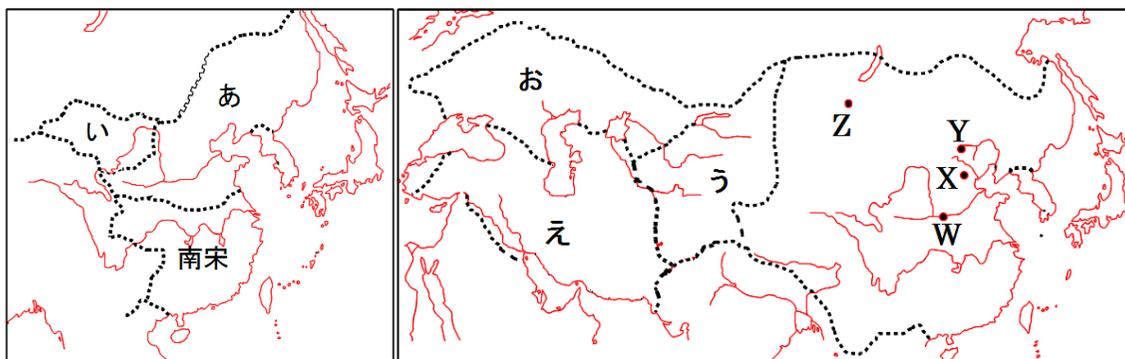
6 モンゴル帝国に関する次の文章を読み、設問に答えなさい。

モンゴル帝国は(a)12世紀後半に力を伸ばしたテムジンが、13世紀初頭に(b)チンギス=ハンとして即位し成立した。チンギス=ハンやその子孫をリーダーとするモンゴル軍は各地に遠征を行い、同世紀中ごろには(c)ロシア南部、中央アジア、西アジアを含む広大な領域を支配した。モンゴル帝国では、チンギス=ハンの子孫たちが時には政治的に対立しつつも、概ねゆるやかなまとまりを保った。それはユーラシア大陸の東西間で、(d)人の移動や(e)文化の伝播を活発化させる一因となった。

チンギス=ハンの孫で大ハンに即位したフビライは、自らの拠点であった東方の支配を重視した。(f)大都に都をおき国号を中国風の(g)元とするなど、モンゴル高原に至る草原地帯と中国の農耕地帯の結びつきを強めた。フビライは(h)南宋を征服する前後から(i)東アジアや東南アジアへも遠征を行い、(j)造船、航海技術を取り入れながら南方へ積極的に進出した。南方進出の目的の一つには通商が含まれており、モンゴル帝国の存在は陸上のみならず海上交易ルートも発展させた。

地図1

地図2



問1 下線部(a)に関して、地図1は12世紀後半の東アジア情勢を示している。地図1中のあ・いの国名の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①あ—遼 い—西夏 ②あ—遼 い—吐蕃
- ③あ—金 い—西夏 ④あ—金 い—吐蕃

問2 下線部(b)に関して、チンギス=ハンについて述べた文として正しいものを1つ選べ。

- ①チンギス=ハンは従来の部族を解体し、千戸制によって遊牧民を組織した。
- ②チンギス=ハンは13世紀半ばに金を滅ぼして華北を支配下に組み入れた。
- ③チンギス=ハンが創始したジャムチによって、海上交易が活発化した。
- ④チンギス=ハンがカラコルムを建設した。

問3 下線部(c)に関して、地図2のう・え・おはモンゴル帝国を構成した諸ハン国(ウルス)を示している。う・え・おの位置と、建国者の名前の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①う—オゴタイ ②う—バトウ
- ③え—オゴタイ ④え—フラグ
- ⑤お—チャガタイ ⑥お—フラグ

問4 下線部(d)に関して、モンゴル帝国の時代における人の移動について述べた文として正しいも

のを1つ選べ。

- ①プラノ＝カルピニはフランス王の命でモンゴル帝国を訪れグユク＝ハンと会見した。
- ②ルブルックはローマ教皇に派遣されてモンゴル帝国を訪れ、十字軍への協力を求めた。
- ③ヴェネツィア商人のマルコ＝ポーロは、ヨーロッパと大都を陸路で往復した。
- ④モンテ＝コルヴィノは大都の大司教となりカトリックの布教につくした。

問5 下線部(e)に関して、モンゴル帝国の時代の文化について述べた文として正しいものを1つ選べ。

- ①元曲の『西廂記』は前漢の時代に匈奴に嫁いだ王昭君を題材にしている。
- ②郭守敬はイスラーム天文学の影響を受けて、貞享暦を作成した。
- ③中国絵画の影響を受けたミニアチュールがイランやインドで盛んになった。
- ④ラシード＝アッディーンは『集史』をモンゴル語で著した。

問6 下線部(f)に関して、地図2のW～Zから大都の位置として正しいものを1つ選べ。

- ① W ② X ③ Y ④ Z

問7 下線部(g)に関して、元の中国統治について述べた文A・Bの正誤の組み合わせとして、正しいものを1つ選べ。

- A 中国統治を円滑に進めるため、元では成立当初から科挙が重視された。
- B 元では交鈔と銀が広く流通した。

- ①A－正 B－正 ②A－正 B－誤 ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問8 下線部(h)に関して、宋・南宋に関して述べた文として誤っているものを1つ選べ。

- ①商業に対する場所・時間の規制が緩められ、草市と呼ばれる城外の市が形成された。
- ②長江中流域が穀倉地帯となり、「湖広熟すれば天下足る」と言われた。
- ③王安石が富国強兵策として新法を実施したが、反対派との間に争いが起こった。
- ④宋学を大成した朱熹は大義名分論を主張した。

問9 下線部(i)に関して、この時期の東アジアと東南アジアについて述べた文A・Bの正誤の組み合わせとして、正しいものを1つ選べ。

- A ベトナムでは黎朝にかわった陳朝が元軍の侵攻を退けた。
- B 元の日本遠征軍には高麗の兵士も含まれていた。

- ①A－正 B－正 ②A－正 B－誤 ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問10 下線部(j)に関して、中国商人が南シナ海で使用した船の写真と名前の組み合わせとして正しいものを1つ選べ。

- ①図Ⅰ－ダウ船
- ②図Ⅰ－ジャンク船
- ③図Ⅱ－ダウ船
- ④図Ⅱ－ジャンク船

図Ⅰ・Ⅱ (『グローバルワイド 最新世界史 図表』第一学習社 より)

図Ⅰ



図Ⅱ



7 イスラーム世界の形成と発展に関する以下の文章を読み、あとの設問に答えよ。

イスラームはアッラーを唯一神とする一神教であり、現在イスラーム教徒（ムスリム）の数は15億人を超える。7世紀の初めに、預言者としてムハンマドはメッカで布教を始めた。しかし、彼は多神教や富の独占を批判したために大商人たちの迫害をうけ、(a)ヤスリブ（メディナ）へ移住することとなった。ムハンマドの死後、ムスリムの共同体の指導者であるカリフ位をめぐって対立がおこると、第4代カリフの（ア）が暗殺された。この事件をきっかけにシーア派、スンナ派が形成され、現在も宗派間の対立は続いている。

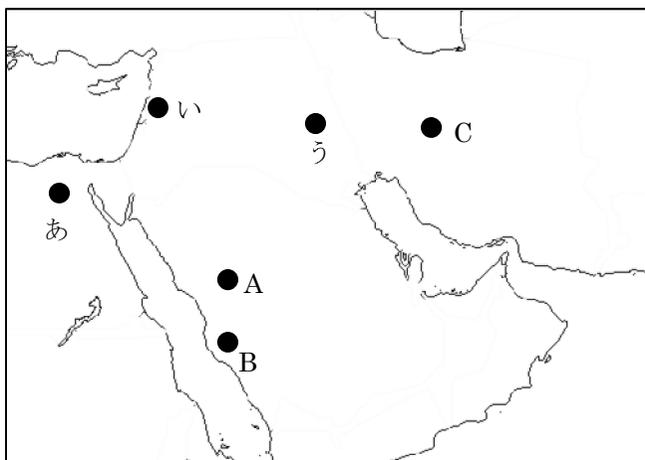
アラブ人ムスリムの征服活動を経て、8世紀に成立した(b)アッバース朝はアラビア半島、北アフリカ、中央アジアを含む広大な領域を支配した。しかし、エジプトの(c)ファーティマ朝、(d)イベリア半島の後ウマイヤ朝の支配者がともにカリフを名乗って3人のカリフが並び立つ事態となり、ゆるやかにアッバース朝の解体が進んでいった。

13世紀にモンゴルのフラグによってアッバース朝は滅ぼされるが、(e)イル＝ハン国のモンゴル人の支配者がイスラームに改宗し、イラン＝イスラーム文化が開花した。同じころ、(f)インド、(g)東南アジアでも、スーフィーやムスリム商人らの活動を通して、イスラームが広まり、イスラーム政権が誕生した。

イスラーム世界が拡大すると、各地域の文化遺産とイスラームが融合してイスラーム文化が誕生した。最初に発達した学問は、アラビア語の言語学や(h)歴史学、法学、神学といった固有の学問と呼ばれるものであった。8世紀以降、ギリシア語文献がさかんにアラビア語に翻訳されると、(i)医学、天文学、哲学が外来の学問として発展した。

問1 文中の空欄（ア）にあてはまる人物を、次のうちから一人選べ。

- ① ウマル ② アリー ③ ウスマーン ④ アブー＝バクル



問2 下線部(a)について、このできごとの名前と地図中のヤスリブ（メディナ）の位置の組み合わせが正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① ウンマーA ② ウンマーB ③ ウンマーC
④ ヒジュラーA ⑤ ヒジュラーB ⑥ ヒジュラーC

問3 地図を見て、下線部(b)の首都とその位置の組み合わせが正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① バグダードーあ ② バグダードーい ③ バグダードーう
④ ダマスクスーあ ⑤ ダマスクスーい ⑥ ダマスクスーう

問 4 下線部(c)について述べた文として正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① 首都のアレクサンドリアは、イスラーム世界の中心として栄えた。
- ② モロッコのイドリース朝を滅ぼした。
- ③ スンナ派のイスラーム学の中心として、10世紀にアズハル学院が建設された。
- ④ タラス河畔の戦いに参加して唐に勝利し、製紙法が伝わった。

問 5 下線部(d)について述べた文として正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① ナスル朝の首都であったコルドバには、アルハンブラ宮殿が建設された。
- ② トルコ系遊牧民のセルジュークがセルジューク朝をたてた。
- ③ ユダヤ教勢力とイスラーム王朝が対抗し、レコンキスタ（国土回復運動）が進んだ。
- ④ ベルベル人王朝のムラービト朝、ムワッヒド朝が進出した。

問 6 下線部(e)の人物を、次のうちから一人選べ。

- ① ガザン=ハン ② アルタン=ハン ③ エセン=ハン ④ チャガタイ=ハン

問 7 下線部(f)のイスラーム王朝について述べた文で誤っているものを次の中から一つ選べ。

- ① インドに成立した最初のイスラーム政権は、アイバクがたてた奴隷王朝である。
- ② 16世紀にティムールの子孫バーブルが北インドに進出し、ムガル帝国の端緒を築いた。
- ③ ムガル帝国のアクバルはヒンドゥー教徒とムスリムの融合をめざした。
- ④ ムガル帝国のアウラングゼーブは、人頭税（ハラージュ）を復活した。

問 8 下線部(g)の地域で、15世紀にイスラームを受け入れ、近隣諸島のイスラーム化を促進した国として正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① マラッカ王国 ② パガン朝 ③ シュリーヴィジャヤ王国
- ④ マジャパヒト王国

問 9 下線部(h)の学者と著作の組み合わせが正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① イブン=ルシュド — 『世界史序説』 ② イブン=ルシュド — 『王の書』
- ③ イブン=ハルドゥーン — 『世界史序説』 ④ イブン=ハルドゥーン — 『王の書』

問 10 下線部(i)について述べた文として正しいものを次の中から一つ選べ。

- ① イブン=シーナーが『天文学集成』を著した。
- ② アッバース朝のフワーリズミーは代数学を発達させた。
- ③ イランから十進法、ゼロの概念を継承し、数学が発達した。
- ④ イブン=バトゥータは『医学典範』著した。

8 19世紀後半のイギリスの女性旅行家・紀行作家であったイザベラ・バードに関する次の文章を読み、設問に答えよ。

1831年に牧師の家庭に生まれたイザベラ・バードは、幼少期は病弱であったが、22歳の時にカナダとアメリカ東部を旅した。そして40歳を過ぎてから、彼女は積極的に海外旅行を繰り返すようになる。1872年には(a)ニューージーランド・オーストラリアを経て、当時サンドウィッチ諸島と呼ばれていた、太平洋のほぼ中央に位置する(あ)諸島を訪れている。また直後の73年には合衆国に渡り、ロッキー山脈を越えている。

(b)イザベラが日本を訪れたのは1878年で、6～9月に、東京～日光～新潟、そして日本海側から北海道にいたる地域を旅した。また10月から神戸・京都・伊勢・大阪を訪ねている。そして79年1月には、(c)シンガポールに渡り、さらにマラッカ・ペナン島を訪問している。

50歳のとき、イザベラは、亡くなった妹の主治医と結婚をした。しかしその夫も5年後には亡くなり、その悲しみを追いかかのように、1889年に彼女はチベットに出かけている。そして(d)ペルシア～トルコへと旅を続けた。

イザベラは、女性は家庭を守るべきだとされた時代に(旅先では通訳やガイド等を雇っているが)、基本的には「女性の一人旅」で未知の地域を長期にわたって旅をした。彼女は、現地の見聞・体験を詳細に、時にはユーモアを交えつつ、また客観的に記した。そしてその著作の多くは、発表直後からベストセラーとなった。イザベラの実績はイギリス国家からも認められ、1892年には王立地理学協会初の女性の特別会員となっている。

イザベラは、1894～97年の間に4度も朝鮮半島に渡り、満洲やウラジヴォストークをも訪れ、(e)日清戦争前後の情勢を取材し、新聞に寄稿した(彼女は、日本によって謀殺された閔妃とも交友があった)。そして(f)義和団事件へと傾斜しつつあった中国での滞在後、(い)からイギリスに帰国している。

1901年、69歳になったイザベラは(g)モロッコに半年間旅をした。その帰国後、病に伏し1904年10月に亡くなったのである。

問1 下線部(a)に関して述べた次のA・Bの文の正誤について、正しい組み合わせを選べ。

- A 18世紀後半にイギリスの流刑植民地となっていたオーストラリアでは、1850年代にダイヤモンド鉱が発見されると移民が急激に流入するようになった。
B 19世紀半ば、イギリスは、先住民のアボリジニを迫害しつつ、ニューージーランドの植民地化をすすめたが、20世紀に入るとオーストラリアについて自治領とした。

①A－正 B－正 ②A－正 B－誤 ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問2 (あ)・(い)に入る適切な地名の組み合わせを記号で選べ。なお(あ)は1898年にアメリカ合衆国に併合されている。また(い)は南京条約によって開港地となり、租界が設定されていた。

- ①ハワイ — 上海 ②ハワイ — 香港
③グアム — 上海 ④グアム — 香港

問3 下線部(b)の頃、日本はヨーロッパ的な近代国家をめざして国境の画定を急いでいた。1875年にロシアとの間に結ばれた国境画定条約は何か。

問4 下線部(c)の3つのイギリスの植民地は、あわせて何と呼ばれたか。

問 5 下線部(d)に関して述べた 4 つの文の中で、誤っているものを 1 つ記号で選べ。

- ①イランのカージャール朝は、ロシアとの間でトルコマンチャーイ条約を結び、アルメニアの大半を割譲した。
- ②1891 年、イランではバーブ教徒が中心となってイギリス人業者に抵抗するタバコ=ボイコット運動が起こった。
- ③オスマン帝国では、ミドハト憲法が制定され、二院制議会と責任内閣制が定められたが、露土戦争の開戦を口実に停止された。
- ④サン=ステファノ条約によって、ブルガリアは、オスマン帝国内での自治を認められた一方で、ロシアの保護下におかれた。

問 6 下線部(e)に関して述べた 4 つの文の中で、誤っているものを 1 つ記号で選べ。

- ①清仏戦争でベトナムの宗主権を失った清朝は、朝鮮の宗主権を守ろうとしていた。
- ②全琫準が指導者となった甲午農民戦争が起こり、日清両軍が朝鮮に出兵・対峙した。
- ③下関講和会議の清国全権は、かつて淮軍を指揮し太平天国軍と戦った李鴻章である。
- ④日清戦争敗北後、清朝では中体西用を精神とする洋務運動が始まった。

問 7 下線部(f)に関して述べた次の A・B の文の正誤について、正しい組み合わせを選べ。

- A 仇教運動が中国各地で活発になるなか、義和団が中心となって「扶清滅洋」を掲げた反帝国主義・排外運動が起こった。
- B 清朝は、北京議定書によって列強に北京駐兵権を認め、さらに常設の外交事務官庁である総理衙門を設置した。

- ①A－正 B－正 ②A－正 B－誤 ③A－誤 B－正 ④A－誤 B－誤

問 8 下線部(g)は、のちにフランスの植民地となるが、その背景にはイギリスの支持があった。英仏関係を破局から協調へと劇的に転換することとなった 1898 年の事件と、英仏協商締結の直接の原因となった出来事の組み合わせを記号で選べ。

- ①イリ事件 — 日露戦争開戦 ②イリ事件 — 露仏同盟締結
- ③ファショダ事件 — 日露戦争開戦 ④ファショダ事件 — 露仏同盟締結

問 9 イザベラ・バードの生涯の間に起きた次の 3 つの出来事を、古いものから順番に記号で並べよ。

- ①イギリス東インド会社の解散 ②トランスヴァール共和国の崩壊
- ③フランスのメキシコ出兵

問 10 イザベラ・バードの世界各地への旅行の背景には交通機関の発達があった。次の 4 つの出来事のうち、スエズ運河の開通と同じ年にあった出来事を記号で選べ。

- ①パナマ運河の開通 ②シベリア横断鉄道の開通
- ③大陸横断鉄道の開通 ④ライト兄弟による有人飛行の成功

9 20世紀前半の国際社会に関する次の文章を読み、後の設問に答えよ。

1914年に勃発した第一次世界大戦は、開戦当初、参戦国相互の近接性や鉄道・道路網の発展から、短期間で終結するものと考えられていた。ドイツ軍も、中立国（ア）を通過して西部戦線でフランス軍を壊滅した後、東に転じロシア軍を破るというシュリーフェン＝プランを立てていた。しかし、この計画は、同年9月の（イ）でフランス軍に西進を阻止されると、もろくも崩れ去った。

実際の戦争は4年以上におよぶ物量戦となり、同盟国側・協商国側（連合国）とも、大戦に勝利するため、中立国を味方に引き入れようと、戦後の領土・植民地の分配を決めた(a)秘密条約を結んだ。また、主要参戦国は、物量戦を戦い抜くために、植民地に自治や独立を約束して戦争協力を求め、国民を総動員する(b)総力戦体制をつくりあげた。

1917年、アメリカ合衆国の参戦と(c)ロシア革命の勃発が、膠着状態におちいつていた戦局を転換させた。1918年に入ると同盟国は相次いで降伏し、革命により成立したドイツ共和国政府が11月11日連合国と休戦協定を結んだ。世界中で1800万人を超える死傷者を出し、ロシア帝国をはじめとする(d)多民族帝国を解体に至らしめた第一次世界大戦は、ここに終結した。

戦後、ヨーロッパでは、(e)パリ講和会議における一連の講和条約によって規定されたヴェルサイユ体制が、新たな国際秩序となった。いっぽう、(f)ワシントン会議で締結された諸条約に基づくワシントン体制が、東アジア・太平洋地域の新国際秩序となった。

帝国主義諸国間の対立が第一次世界大戦を引き起こした反省から、1920年代には(g)国際協調に基づく軍縮や平和実現の取り組みが活発に行われた。しかし、1929年10月、国際金融の中心であるニューヨーク株式市場における株価の暴落に端を発して、世界恐慌が発生すると、(h)主要国は国際協調よりも自国の利益を最優先するようになり、この姿勢から（植民地や資源・工業力を）「持てる国」と「持たざる国」の軋轢が生まれた。この対立と(i)宥和政策が、第二次世界大戦の導火線となったのである。

問1 空欄（ア）と（イ）に入る適切な語句の組合せを、次の①～④のうちから選べ。

- ① （ア）スイス （イ）ソンムの戦い ② （ア）スイス （イ）マルヌの戦い
③ （ア）ベルギー （イ）マルヌの戦い ④ （ア）ベルギー （イ）ソンムの戦い

問2 下線部(a)に関して、イタリアの参戦に関する秘密条約について述べた文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから選べ。

- A 連合国側は参戦の代償として、イタリアに南チロルの割譲を約束した。
B 第一次世界大戦後、イタリアはフィウメの領有を認められた。
①A-正 B-正 ②A-正 B-誤 ③A-誤 B-正 ④A-誤 B-誤

問3 下線部(b)に関して、第一次世界大戦が総力戦体制で戦われたことの影響について述べた文A・Bの正誤の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから選べ。

- A イギリスでは、ロイド＝ジョージ内閣のもとで、女性参政権が実現した。
B インドでは、インド統治法が制定されたが、戦後自治の約束にはほど遠い内容だった。
①A-正 B-正 ②A-正 B-誤 ③A-誤 B-正 ④A-誤 B-誤

問4 下線部(c)に関する次の史料を読み、この史料が発表された時期を下の年表の①～④のうちから選べ。

「公正な、また民主的な講和は、戦争で疲れはて苦しみぬいているすべての交戦諸国の労働者階級と勤労者階級の圧倒的多数が待ち望んでいるものであり……政府がこのような講和とみなしているのは、無併合…無償金の即時講和である。」

(『世界史史料 10 20世紀の世界 I』 齊藤稔訳 岩波書店 一部改変)

| | | | |
|-------|-------|-------------------|---|
| 1917. | 3.15. | 臨時政府成立 | ① |
| | 4.16. | レーニンが帰国 | ② |
| | 11.7. | ボリシェヴィキが臨時政府を打倒 | ③ |
| 1918. | 3.6. | ボリシェヴィキがロシア共産党と改称 | ④ |

問5 下線部(d)に関して述べた次の①～④の文のうち、正しいものを1つ選べ。

- ① オスマン帝国解体後に成立したトルコ共和国は、政教分離を国是とした。
- ② セーヴル条約によって、メソポタミアはフランスの委任統治領となった。
- ③ オーストリア＝ハンガリー帝国の解体は、ヌイイ条約によって正式に決定した。
- ④ チェコスロヴァキアが成立し、初代大統領にピウスツキが就任した。

問6 下線部(e)に関して、パリ講和会議に係るアジアやアフリカ地域の動向について述べた次の①～④の文のうち、誤っているものを1つ選べ。

- ① エジプトでは、パリ講和会議に代表団を送ろうとする運動から、ワフド党が結成された。
- ② ドイツ領南洋諸島の赤道以北が、日本の委任統治領とされた。
- ③ 朝鮮では、ウィルソンの十四ヶ条に影響を受け、三・一独立運動が展開された。
- ④ 中国では、山東省権益の返還などが拒否されたことに抗議する五・三〇運動がおこった。

問7 下線部(f)に関して述べた次の①～④の文のうち、誤っているものを1つ選べ。

- ① ワシントン海軍軍備制限条約は、アメリカがイギリスと同等の海軍力をもつことを認めた。
- ② 九カ国条約の締結によって、日英同盟は破棄された。
- ③ 四カ国条約は、太平洋地域の現状維持を定めた。
- ④ ワシントン会議には、日本の中国進出を抑制するという目的があった。

問8 下線部(g)に関して、次の a～c の事項を年代の古い順に並べ替えた正しい組合せを、下の①～⑥から選べ。

- a ロカルノ条約が締結された。
- b ドーズ案が採択された。
- c ドイツが国際連盟に加盟した。

- ① a→b→c ② b→c→a ③ c→a→b ④ a→c→b
- ⑤ b→a→c ⑥ c→b→a

問9 下線部(h)に関して、世界恐慌下の主要国の動向について述べた次の①～④の文のうち、正しいものを1つ選べ。

- ① イギリスでは、マクドナルド挙国一致内閣が金本位制を維持し、イギリス連邦を成立させた。
- ② フラン=ブロックを形成したフランスでは、ブリアンが人民戦線内閣の首班となった。
- ③ ソ連では、スターリンが生産力の回復を果たすため、新経済政策を実施した。
- ④ アメリカでは、フランクリン=ローズヴェルトが善隣外交を展開した。

問10 下線部(i)に関して、ミュンヘン会談が行われた時期を次の①～④のうちから選べ。

- | |
|---|
| 日独伊三国防共協定 ① ドイツのオーストリア併合 ② チェコスロヴァキア解体 ③ 独ソ不可侵条約締結 ④ 国際連盟がソ連を除名 |
|---|

10 次の文章を読み、下の設問に答えよ。

1981年、イエルサレムが世界遺産に登録されたが、その翌年から現在まで、宗教対立などが原因で「危機にさらされている遺産」となっている。この地は古くからパレスチナと呼ばれ、(a)ヘブライ人が王国をたてたが、ローマ帝国の弾圧により各地に離散した。イエルサレムは、(b)ユダヤ教・キリスト教・イスラーム、3つの宗教の聖地となり、7世紀にはイスラーム教徒がこの地を支配した。11世紀末から、(c)十字軍がイエルサレムを奪還しようとしたが、成功しなかった。

その後もイエルサレムは(d)イスラーム勢力の支配を受けるが、(e)19世紀末にフランスで起きた事件をきっかけに、(f)ユダヤ人が自分たちの国をつくろうとする運動がおこった。またユダヤ人の中には、(g)金融業を行い成功する者もいた。第一次世界大戦後、パレスチナ地域は(h)イギリスの委任統治領となった。

第二次世界大戦後、イギリスの委任統治の終了を機に、国際連合によってパレスチナ分割案が決議され、これがきっかけで(i)中東戦争が起こった。21世紀に入っても、パレスチナ問題は大きな国際問題の1つである。(j)和平への模索と軍事衝突が繰り返されているが、イエルサレムが「危機にさらされている遺産」から解除される日は、いつ訪れるのだろうか。

問1 文中の下線部(a)に関して、次の空欄に入れる語の組合せとして正しいものを1つ選べ。

紀元前1000年頃、ヘブライ人の国家は王政となったが、第3代の（ア）王の死後に、北のイスラエルと南のユダに分裂し、イスラエルは（イ）に滅ぼされた。

- ① アーダヴィデ イーアッシリア ② アーダヴィデ イー新バビロニア
③ アーソロモン イーアッシリア ④ アーソロモン イー新バビロニア

問2 文中の下線部(b)に関して述べた文として正しいものを1つ選べ。

- ① ユダヤ教のパリサイ派は、律法を形式的にまもることを重んじた。
② ディオクレティアヌス帝は、ミラノ勅令でキリスト教を公認した。
③ キリスト教は、ニケーア公会議で、三位一体説を唱えるアリウス派が正統とされた。
④ イスラームのヒジュラ暦は、西暦622年を紀元元年とする太陽暦である。

問3 文中の下線部(c)に関して述べた文として誤っているものを1つ選べ。

- ① クレルモンの会議後、第1回十字軍は、イエルサレム王国をたてた。
② 第3回十字軍には、神聖ローマ皇帝・イングランドやフランスの国王が参加した。
③ 第4回十字軍は、ヴェネツィアを占領してラテン帝国をたてた。
④ 第7回十字軍は、ルイ9世が主導したが、聖地回復はできなかった。

問4 文中の下線部(d)に関して、イエルサレムを支配した王朝の中で、誤っているものを、次のうちから1つ選べ。

- ① アイユーブ朝 ② サファヴィー朝 ③ セルジューク朝 ④ マムルーク朝

問5 文中の下線部(e)の事件に関して、次の空欄に入れる語の組合せとして正しいものを1つ選べ。

ユダヤ系の軍人が、ドイツのスパイ容疑で軍法会議にかけられ終身刑を宣告されたが、のちに冤罪と判明した。これを(ア)事件といい、この冤罪を軍部が無視したため、『居酒屋』、『ナナ』の作家(イ)は、「私は弾劾する」と新聞紙上で大統領宛ての質問状を発表した。

- ① アーブーランジェ イースタンダール ② アーブーランジェ イーゾラ
③ アードレフュス イースタンダール ④ アードレフュス イーゾラ

問6 文中の下線部(f)に関して、この運動をなんというか、次の中から1つ選べ。

- ① インティファード ② ホロコースト ③ シオニズム ④ ディアスポラ

問7 文中の下線部(g)に関して、1875年にイギリス首相 Дизレーリ の要請に応じて、スエズ運河会社の株の買収資金を調達した、ヨーロッパ最大のユダヤ系金融資本一族を次の中から1つ選べ。

- ① ハプスブルク家 ② フッガー家 ③ メディチ家 ④ ロスチャイルド家

問8 下線部(h)に関して、このきっかけとなった連合国間の出来事を、次の中から1つ選べ。

- ① サイクス=ピコ協定 ② パルフォア宣言
③ フセイン=マクマホン協定 ④ ロカルノ条約

問9 下線部(i)に関して述べた文として誤っているものを1つ選べ。

- ① 第1次中東戦争では、イスラエルが勝利し、多くのアラブ人が難民となった。
② 第2次中東戦争では、アメリカはイギリス・フランスの軍事行動を支持した。
③ 第3次中東戦争では、イスラエルはシナイ半島・ゴラン高原を占領した。
④ 第4次中東戦争では、第1次オイルショックがおり、世界経済が混乱した。

問10 下線部(j)に関して、アメリカの第42代大統領(在任1993~2001)は、パレスチナ解放機構(PLO)とイスラエルの和平への調停を行った。民主党出身のこの大統領は誰か、次の中から選べ。

- ① フォード ② カーター ③ レーガン ④ クリントン